



医療法人 清和会

私たちは

地域の皆さまが安心して

過ごしていただけるよう

日々の研鑽に励み

技術と知識の習得に努め

信頼される病院作りを

目指します

写真：事務部 2 年目職員

とうや医療福祉グループは、新型コロナウイルス感染防止に全力をつくしております。ご協力ありがとうございます。

平成とうや病院 地域交流誌

なかま

2023 年 春号 vol.37

「なかま」春号 トピックス

医師の視点から「平成とうや病院が強化型在宅療養支援病院であることをご存じですか」/ 協会けんぽ実施機関になりました / 栄養部季節の身体に嬉しいレシピ『春の行楽弁当』/ 駐車場利用料金の改定と利用方法変更のお知らせ / 介護予防活動 / 病院紹介「東 4 病棟」/ 連携施設の紹介「にしだ整形外科」/ 入社式 / 病院実績

平成とうや病院が

強化型在宅療養支援病院



であることをご存じですか？



平成とうや病院
副院長／内科医師／訪問診療

加来 以久子

訪問診療とは？

患者さんが医療機関に向く「外来医療」に対し、自宅で医療を受けることを「在宅医療」と言いますが、なじみのある言葉の往診イコール在宅医療ではありません。往診は、急に何かが起こった場合に患者さんやご家族からの要請を受けて自宅に医師が出向いて診察することを指します。一方、通院が困難な患者さん



に対してあらかじめ計画を立て、定期的な診療を行う事を訪問診療と言います。つまり、両者には「緊急性」と「頻度」に違いがあります。

訪問診療は、当初がんの末期の方が病院ではなく住み慣れた自宅で最後まで暮らしたい、という思いに答えるための医療というイメージが強かったのですが、それはほんの一部にすぎません。病気や障害を持つている方や高齢の方にとって、定期的に医療機関に通院することは往復の移動や長い待ち時間など負担が大きいものです。また、付き添われるご家族や介護に携わっている方にとっても大変です。高齢化の進んだ現代社会では、自分で通院が出来なくなった患者さんの増加に伴い、訪問診療のニーズが急速に高まっています。

強化型在宅療養支援病院とは？

平成とうや病院は、『連携型機能強化型在宅療養支援病院』の指定を受けています。これは、訪問診療や往診を行う複数の病院や診療所が、連携を取ることによって365日、24時間体制での医療体制を保つ仕組みです。当院は、4つの無床診療所とともに次の基準を満たしています。



- 1) 連携する医療機関全体で3名以上の訪問診療・往診を担当する常勤医師がいる。
- 2) 過去1年の往診実績が10件以上、在宅看取り実績が4件以上ある。
- 3) それぞれの医療機関に過去1年間の往診実績が4件以上、在宅看取り実績が2件以上ある。

さらに、在宅療養支援病院には、緊急の場合に在宅療養を行っている患者さんが入院できる病床を常に確保していることが求められます。

連携型機能強化型在宅療養支援の仲間たち

365日、24時間体制で在宅療養を支えるというのは正直大変しんどい条件です。この点がネックで訪問診療に二の足を踏む医療機関も少なくないでしょう。その点、複数の医療機関が協力して、どうしても患者さんのところへ出向けない場合に他の仲間代わりに訪問してもらえる連携型のシステムはとてもありがたいものです。

私達は月1回カンファレンスを開いて、お互いに患者さんの状態をはじめ訪問診療に関する様々な情報を日頃から共有しています。そして病気になった時や学会などで熊本を離れる時にはお互いにカバーし合っています。私も、自分がコロナに感染して自宅から出られない期間には大変お世話になりました。



在宅医療の今後の課題

現在、平成とうや病院が訪問診療を行っている患者さんは約100名いらっしゃいます。

このうち自宅でご家族が介護されている方は10名前後で、多くは有料老人ホームやサービス付き高齢者住宅に入居中で介護を受けている方です。この傾向は、他の4つの連携医療機関でも同様で、「最後まで自宅で暮らす」ことが現実的には困難であることを物語っています。

また、ここ3年続いた新型コロナウイルスの流行は、ご家族の面会を施設の側からシャットアウトせざるを得ない状態を招きました。それまでは施設はご家族に患者さんに会いに来てくれるようお願いする立場だったのに、真逆になってしまったのです。それが長期に及んだために、今多くの問題が出てきています。

年末年始の第8波では多くの施設でクラスターが発生し、病床逼迫のために感染された方をコロナ病床へ入院させることができず、施設内で治療せざるを得ない例が多発しました。呼吸状態が悪化して酸素吸入が必要な患者さんですら保健所からは「酸素濃縮器を貸しますから」と、施設内でみることになりました。一方で施設スタッフも感染者や濃厚接触者が出動できないため深刻な人手不足となり、訪問看護ステーションも、日頃定期訪問している重症度の高い患者さんに感染させるリスクを考慮するとコロナ患者を新規に担当することは難しく、現場は本当に大変でした。その中で最も苦労したのは、コロナ前の患者さんの姿が知らないご家族に、3年近くの間認識症も進み、身体機能も低下した患者さんの現在の状況や、そこにコロナの集団感染が生じたらどんな事になっているかを理解して頂くことでした。この点は、介護施設が説明しても言い訳に聞こえてしまいます。コロナ下で施設スタッフの次に患者さんに直接接する時間が長かったのはわかりついで医ですので、詳しくていねいにお話するよう心掛けたものの、日頃



のご家族とのコミュニケーションがいか

に大切かを痛感しました。冒頭に述べたように、訪問診療は計画的に行われる診療です。また、在宅療養は多職種によるチーム医療です。そのため、ご家族および患者さんに関わる多職種の皆さんとの情報共有、密な連絡、指示の徹底がとても重要です。また、平成とうや病院で仕事をしようになって、地域連携室やリハビリテーションスタッフの仕事を間近に見ることが出来るようになり、地域包括病棟との関わり方など新たな取り組みの方向性も見えてきました。団塊の世代が後期高齢者になりつつあり、さらに訪問診療の比重は増加の一途をたどると予想されます。平成とうや病院でのこの分野の充実を目指して、老体に鞭打って頑張りたいと思います。

TOPIX 当院は 2022 年 9 月から協会けんぽ実施機関になりました

平成とうや病院は、全国健康保険協会（協会けんぽ）の「生活習慣病予防健診」の実施機関です

受診対象

協会けんぽにご加入の方で
(※お手元の健康保険証をご確認下さい)

35 歳～74 歳の方が対象です

①協会けんぽから、健診費用の補助を受けることができます。

②当院は胃カメラの追加料金は無料です。

ご自身の
より一層の
健康維持・増進を
図るため受診を
推奨します！

令和5年
4月
スタート！

生活習慣病予防健診等の
自己負担の軽減

一般健診 対象:35歳~74歳の被保険者(ご本人)

最高
軽減前

7,169円



最高
軽減後

5,282円

付加健診、子宮頸がん検診、乳がん検診、肝炎ウイルス検査の自己負担も同様に軽減します。

令和5年4月から、より多くの皆さまに健診を受診していただくため、自己負担を軽減します。ぜひ、協会けんぽの生活習慣病予防健診をご活用ください。



当院では一般の企業定期健診（**全年齢**）も実施しています
健診項目等詳しい事はお電話ください。ご予約は 平成とうや病院(代) ☎096-379-0108



平成とうや病院では、高齢者が住み慣れた地域で生き活きと過ごすことができるよう、地域サロンなどの介護予防『通いの場』に積極的に向かい、講話や体操などを行っています。

介護予防活動

健康講話・体操指導

2022年度は10件程、通いの場に出向いて健康に繋がる講話や、リハビリテーションスタッフからの体操指導などを行いました。



出典：平成28年3月 地域包括ケア研究会報告書より



これからも地域の健康をお支えしていきます



Check!



地域で暮らされる皆様の生活を『鉢』、介護予防に繋がる地域での健康活動を『土』、医療やリハビリテーションを『葉っぱ』と表されます。平成とうや病院では病院として『葉っぱ』の部分を中心としながら、地域の健康の土台となる『土』を栄養豊富にしていくことも、大切な役割と考えています。



2022年度介護予防活動

- ・「画図健康クラブ」
- ・「出水南サロン」
- ・「画図1町内ふれあいいきいきサロン」
- ・「甲島口元気くらぶ」等

地域の通いの場の依頼を受けて参加させていただきました。



2023年2月のサロンの様子

例えば、このような活動を行いました

6月 画図健康クラブ
in 画図地域コミュニティセンター

1部 講話

あなたの肩こりをチェック！
正しい姿勢とストレッチで肩こりを直そう！

2部 体操・レクリエーション

ピンポン球運びチーム戦



Point! 01 肩こりを防ぐ・ 和らげる筋肉へのアプローチ

講話

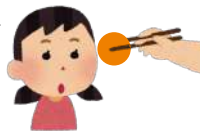


例えば、このような高齢者の方々にわかりやすい資料を準備して出向きます！



Point! 02 ピンポン球運びチーム戦

体操
レクリエーション



【介護予防活動 MENU】

甲島口元気くらぶ

- 体力測定(年度始め)
- 体操:いきいき百歳体操

出水南サロン

- 講話:学ぼう『有酸素』『レジスタンス』運動について
- 脳トレ/体操:認知症予防 コグニサイズのすすめ

- 講話:怖い「フレイル(虚弱)」あなたは大丈夫?
- 講話/体操:目を鍛えて転倒予防!

画図健康クラブ

- 講話:呼吸について学ぼう!
- レクリエーション:しりとり風船パレー

- 講話/体操:正しくやろう!セラバンド運動
- レクリエーション:背中文字伝言ゲーム

- 講話:あなたの肩こりをチェック!
正しい姿勢とストレッチで肩こりを直そう!
- レクリエーション:ピンポン球運びチーム戦

画図1町内ふれあいいきいきサロン

- 講話/体操:腰の痛み 何で痛い?どう防ぐ?
- 体操:一生転ばない! 足指体操!

Spring

平成とうや病院

栄養部 Recipe

01

季節の身体に嬉しいレシピ

季節に合わせた身体に嬉しいレシピ！（熊本の野菜を使って）



春の行楽弁当

春の行楽弁当

熊本県産の新鮮な野菜と、今が旬の春野菜をふんだんに使用した春の行楽弁当のご紹介です。

春の彩りを表すように、食事を華やかにしてくれる春野菜。そんな春野菜は冬の寒い時期を耐え抜いて旬を迎えるため栄養がたっぷりため込まれています。

また苦味があるものも多いですが、この苦味は冬の間に身体に溜まった老廃物を排出してくれるデトックス効果があり、冬の身体をリセットしてくれるんです。

季節の変わり目で体調を崩しやすいこの時期、栄養たっぷりの春野菜や熊本県産野菜をたくさん食べて免疫力をUPさせませんか？

平成とうや病院
栄養部 管理栄養士 長嶺 緑
栄養部 栄養士 三井 恵



1 ピースご飯

材料（一人分）
ご飯・・・ 160g
酒・・・ 小1/4
薄口醤油・・・ 小1/4
食塩・・・ 少々
グリーンピース・・・ 15g

作り方

- ① グリーンピースは筋を取って中身を出し塩茹でしておく
- ② 炊き上がったご飯に調味料と①を混ぜ込む

2 筍と南関揚げの煮物

材料（一人分）
たけのこ・・・ 15g
南関あげ・・・ 15g
だし汁・・・ 大2/3
薄口醤油・・・ 小1/4
みりん・・・ 小1/4

作り方

- ① たけのこは上部分をくし切り、中央部分を半月切り、南関揚げは短冊切りにする
- ② 鍋に調味料をいれ沸騰したら①を入れ弱火で煮る

3 れんこんの磯辺揚げ

材料（一人分）
れんこん・・・ 15g
青のり・・・ 少々
天ぷら粉・・・ 大1
サラダ油・・・ 小1+1/2
食塩・・・ 少々

作り方

- ① れんこんは1cm幅に切り、水にさらし水気を切る
- ② 青のり・天ぷら粉・水を混ぜ、れんこんをくぐらせる
- ③ 170℃に熱した油で、れんこんを揚げる
- ④ お好みで塩をかける

4 長芋と梅肉の牛肉巻き

材料（一人分）
牛肉薄切り・・・ 40g
長芋・・・ 20g
人参・・・ 20g
梅肉・・・ 小1/4
濃口醤油・・・ 小1/3
砂糖・・・ 小1/3
みりん・・・ 小1/4
酒・・・ 小1/4

作り方

- ① 長芋を棒状にカットする
- ② 人参を①と同じ長さにカットし下茹でする
- ③ 梅干しの種を除き叩いてペースト状にする
- ④ 牛肉を広げて①と②の上に③をのせて巻く
- ⑤ ③をフライパンで転がしながら焼き全体に焼き目を付ける
- ⑥ ④に調味料を加えてよくからめる

…春野菜使用

…熊本県産野菜使用



TOPIX 駐車場利用料金の改定と利用方法変更のお知らせ

駐車場ご利用の皆様へ令和5年4月27日より駐車場利用料金の改定及びご利用方法の変更をお知らせします。ご利用に際しご不便をおかけしますがご理解ご協力をお願い申し上げます。尚、当院の駐車場は病院患者さまの駐車を目的とする駐車場です。ご理解ほど宜しくお願い申し上げます。

1. 平成とうや病院 駐車料金のご案内

	一般料金	患者さま・ご家族さま料金
入庫～30分まで	無料	無料
以降、30分毎	500円	

2. 利用方法変更

患者さま・ご家族さまは、ご来院時に駐車券をお手持ちの上、1階総合案内にて処理をしてください。その上で病院をご利用ください。
※平日17時以降・土（午後）日祝は休日夜間入口にて処理します。



2022年7月にリニューアルした病棟をご紹介します

東4病棟は地域包括ケア病棟です

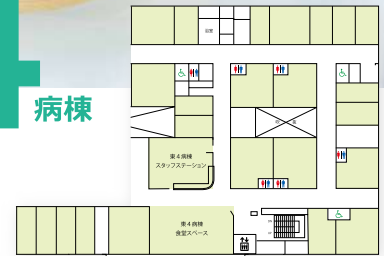
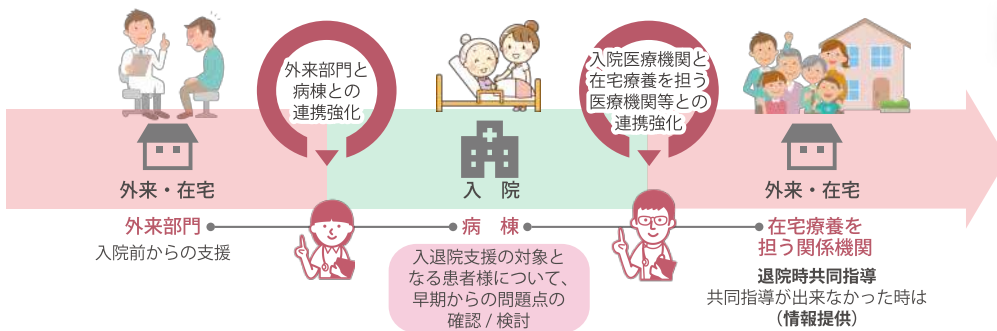


前号で紹介しましたリハビリ室の北館への引っ越しに伴い、当院（本館）4階東側は新たに病室への改修工事を行い令和4年7月より地域包括ケア病棟として運用を開始しております。また、54床であった病床も令和4年10月より60床となっております。

当院の地域包括ケア病棟は高度急性期病院、その他診療所や施設等、また当院外来からの紹介での入院受け入れを行っており、整形外科疾患、廃用症候群、呼吸器疾患や循環器疾患など多岐にわたる患者様が入院しております。入院患者様には在宅への復帰を目指し、多職種協働での診療・看護・リハビリを提供するように努めています。退院に向けて、継続的な在宅医療・介護の提供が必要とされる患者様も多い為、地域の医療介護の関連機関とのシームレスな支援、連携を大切にしています。



入院から退院までの支援（イメージ）



東4病棟食堂



トイレ・シャワー付きの個室もございます。
電動ベッド（センサー付き）



令和3年度実績

- 令和3年度の実績では在院日数は39.9日（基準60日）、**在宅復帰率は84.1%（基準72.5%）**と基準を上回っています。
- 施設基準は40分以上のリハビリ提供に対して当院の地域包括ケア病棟は60分以上のリハビリ提供ができるリハビリ人員体制をとっています。

4階専用のリハビリ室があります



緑色の床は心大血管疾患リハビリスペース



平成とうや病院と連携している医療機関や支援センター、施設事業所等をご紹介します



第8回目は
医療法人 西田会
にしだ整形外科様を
ご紹介します

【地 図】 熊本市東区セイラタウンにある
整形外科です



駐車場 32 台 乗降場あり



にしだ整形外科
院長 西田 公明

医学博士
日本整形外科学会専門医
日本整形外科学会リウマチ認定医
日本整形外科学会運動器リハビリテーション医
日本リウマチ学会専門医
日本リハビリテーション学会臨床認定医

【診療科】 整形外科、リウマチ科、
リハビリテーション科
【住 所】 熊本市東区下江津 3 丁目 15-5
【電 話】 096-370-3310・FAX 096-370-3318
【診療時間】 月～土 9:30～13:30 / 15:00～18:30
※金・土は午前のみ診療
【休診日】 日曜・祝日・金曜午後・土曜午後

お子様からお年寄までお気軽にご来院ください。
初めての方はこちらへお電話ください。

☎ **096-370-3310**

「居心地のいいクリニック」と患者さんに
感じていただければ幸いです

01 **にしだ整形外科 診療科目をご紹介します**

整形外科・スポーツ傷害・リハビリ・リウマチの診察、治療を行っています。

整形外科



外傷（骨折、脱臼、捻挫など）
や関節症、腰痛症、椎間板ヘル
ニアなどの脊椎疾患の治療

リハビリテーション科



骨折、関節疾患、リウマチ、脊椎
疾患の手術後など、その人にあっ
た的確なリハビリテーション

リウマチ科



リウマチ性疾患全般（関節リウ
マチ・皮膚筋炎・多発筋炎・全
身性硬化症など）に渡る診療

NEW!

オープン型 MRI 装置



西田整形外科では高性能
のオープン型 MRI 装置を
導入しています。MRI と
は、磁石と電波で体の中
のあらゆる断面を画像化
することのできる装置で、
従来型（トンネル型）MRI
と比べ、開放性に優れた
オープン MRI は、閉塞感
から来る患者さんのスト
レスを大幅に軽減してい
ます。

02 **通所リハビリテーション（デイケア）について**

平成 30 年 5 月より、当院でも介護保険でリハビリ
テーションができるようになりました。「末永く自宅
で元気に過ごす」をテーマに、個別リハビリテーショ
ンに特化して通所リハビリテーションを実施いたしま
す。サービス提供時間内であれば、お好きな時間に
ご来院いただきリハビリテーションを受けられます（た
だし、事前の予約は必要）。



03 **地域の皆様へのメッセージをお願いします**

院内には腱や関節、靭帯（じんたい）、神経などを観察することができる超音波診断装置を導入し、骨
以外の異常もより丁寧に診断することができるようになりました。各部門のスペシャリストも積極的に
紹介し、いわゆる地域完結型の医療を展開することにより、患者様一人一人に最も適した、オーダーメ
イドの医療を提供しようと考えています。診療にこだわり、地域に愛されるクリニックを目指します。





TOPIX 令和5年度とうや医療福祉グループ入社式開催

令和5年4月3日、春のうららかなこの日、とうや医療福祉グループに38名の新しい仲間を迎えました。

入社式では理事長、院長より辞令交付が行われました。職員を代表し、平成とうや病院看護部金子愛莉さんより歓迎の挨拶を行い、新入職員代表として水前寺とうや病院の看護部 幸富 葉月さんが挨拶を行い、新たな意気込みが宣言されました。



とうや医療福祉グループ新入職員 2023.04.03

平成とうや病院 病院実績 (2022年12月～2023年2月)



- ・外来患者延数 3,135人 (1日平均44.8人)
- ・入院患者延数 9,635人 (1日平均107.1人)
- ・急性期病院からの新規入院患者件数 134件
- ※在宅復帰率 (2022年2月実績)
- ・在宅復帰率 地域包括ケア病棟 76.63%
- ・在宅復帰率 回復期リハビリテーション病棟 87.5%

平成とうや病院 外来のご案内とアクセス

- 診療科目 ▶▶ 内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・脳神経内科・リハビリテーション科
- 受付時間 ▶▶ 午前 8:30～11:30 午後 13:00～16:00
- 診療時間 ▶▶ 午前 9:00～12:00 午後 13:30～17:00
- 休診日 ▶▶ 土曜日午後・日曜・祝日・年末年始



平成とうや病院 〒862-0963
熊本市南区出仲間8丁目2-15
ホームページ: <https://www.tohya.or.jp/heisei/>
e-mail: heisei@tohya.or.jp

- ご質問や気になることはお気軽にご相談ください。
- 企業様の健診・協会けんぽの健診も行っております。
- 産業医お引き受けいたします。

※土曜日は午前中のみ担当医制で毎週医師がかわります。詳しくは外来へお問合せ下さい。

お問合せ・外来予約 ▶▶ 平成とうや病院 (代表) ☎ 096-379-0108

【外来担当医師表】

	月	火	水	木	金	土
午前	循環器内科	消化器内科	呼吸器内科	呼吸器内科	リハビリテーション科	担当医
	齊藤 忠興	城野 英利	森 孝志	森 孝志	米村 憲輔	
	循環器内科 (ホスピタル)	リハビリテーション科	循環器内科	リハビリテーション科	呼吸器内科	
	鶴崎 (熊大)	依光 茂太	齊藤 忠興	依光 茂太	永野 潤二	
	消化器内科	脳神経内科	リハビリテーション科	脳神経内科	脳神経内科	
有田 哲正	岩谷 奈緒	米村 憲輔	岩谷 奈緒	伊藤 康幸		
内科	内科	内科	内科	内科		
加来 以久子 ^{※1}	加来 以久子 ^{※1}	加来 以久子 ^{※1}		加来 以久子 ^{※1}		
エコー	熊本大学		熊本大学			
午後	呼吸器内科	リハビリテーション科	脳神経内科	消化器内科	内科	※1 10:30～12:00 ※2 13:30～15:00
	増永 (熊大)	依光 茂太	伊藤 康幸	有田 哲正	長野 祐史	
		呼吸器内科 (HOT)	循環器内科 (6エコー)			
		永野 潤二	熊大医師 ^{※16:00迄}			
	内科	内科	内科	内科	内科	
加来 裕 ^{※2}		加来 裕 ^{※2}		加来 裕 ^{※2}		

令和5年4月1日現在

平成とうや病院 通所リハビリテーションセンター 訪問リハビリテーションセンター

熊本市南区出仲間8丁目2-15
(平成とうや病院1階)
営業日 ▶▶ 月曜日～金曜日 (土日休み)
お問合せ ▶▶ 通所リハビリ・訪問リハビリ直通
TEL 096-283-8323
FAX 096-283-8331

1. 公平で適正な医療を受ける権利
2. 医療上の情報、説明を受ける権利
3. 十分な説明のもとで自身の治療を決定する権利
4. プライバシーが保障される権利
5. 個人の尊厳が保障される権利

患者様の権利

1. すべての職種において、基本理念の理解と実践に情熱を持って取り組み、患者さまへの質の高い医療サービスの提供、職員の職場環境の向上を目指します。
2. 地域の皆さまが安心して過ごしていただけるよう、日々の研鑽に励み技術と知識の習得に努め、信頼される病院作りを目指します。
3. 患者様が最適な医療を継続して受けられるよう、円滑な医療サービスの提供を旨とします。
4. 環境に配慮しエコを心がけるとともに、災害時にもハード、ソフトの両面で医療を提供できるように病院機能を維持します。
5. 良質な医療サービスを提供するために健全なる経営活動を行い、安定した経営基盤を構築します。

基本方針

清和会 理念
IDENTITY (個人) の尊重
For You あなたのために

とうや医療福祉グループ

【医療法人清和会】

- 水前寺とうや病院 [142床]
内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・脳神経内科・リハビリテーション科
- 平成とうや病院 [160床]
内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・脳神経内科・リハビリテーション科
- 老人保健施設シルバーピア水前寺 【入所・短期入所72名】
- 在宅ステーション水前寺
居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、訪問看護事業所、訪問リハビリテーション事業所、通所リハビリテーション事業所
- 特定施設シルバーピアグラウンド通り 【入居60名】
- 熊本市高齢者支援センターささえりあ江津湖

【社会福祉法人百八会】

- 特別養護老人ホーム シルバーピアさくら樹 【50名、短期入所6名】
- シルバーピア東町デイサービスセンター